

湯口振興センターだより

令和6年10月15日 209号



発行：湯口地区コミュニティ会議
〒025-0042
花巻市円万寺字堰田 53-1
電話 28-2111
FAX 28-4445

第 3 6 回 湯 口 地 区 文 化 祭

日 程：11月2日(土)・3日(日)

場 所：湯口振興センター・自然休養村センター・湯口地区社会体育館

ステージ発表

場所：湯口振興センター大広間

日時：11月2日(土)

10:00～12:00

《湯口地区教育交流会》

- ・湯口小学校、湯口中学校、花巻南高等学校の生徒による意見発表
- ・おひさま保育園、湯口大谷幼稚園の園児によるお遊戯発表
- ・湯口小学校3、4年生の合唱

展 示 部 門

場所：湯口地区社会体育館

日時：11月2日(土)3日(日)

10:00～15:00

- ・湯口大谷幼稚園・湯口保育園
 - ・おひさま保育園・湯口小学校
 - ・湯口学童クラブ・湯口中学校
 - ・織りの会 ゆぐち
 - ・手芸サークル たんぽぽの会
 - ・書道サークル 湯の里会
 - ・各行政区の皆さんの作品
- ※最終日は14:50までです。

お 振 舞

2日(土)

- ・銀河のしずくのおにぎりと豚汁のお振舞(限定200食)



出 店

2日(土)

- ・はなまき農産物加工生産組合の大福、きりせんしょ…ほか
- ・釜石、大槌から海産物販売
- ・銀の鳩(こぶし苑)パンの販売
- ・かんなの杜 お弁当…ほか



3日(日)

- ・はなまき農産物加工生産組合の大福、きりせんしょ…ほか
- ・釜石、大槌から海産物販売

湯の里映画会

《釜石ラーメン物語》

場所：湯口振興センター大広間

日時：11月2日(土)13:00～

※鑑賞には整理券が必要です。

- ・10月10日(木)より整理券を配布しております。

- ・配布時間は平日9時～16時30分までです。
- ・整理券をご希望の方は申込用紙に記入し振興センターへ持参してください。
- ・ご不明な点は、振興センターまでお問合せください。





湯口寄席
《倉沢人形歌舞伎公演》
場所：湯口振興センター大広間
日時：11月3日（日）



13:00～14:40

※整理券の配布はございません。当日会場にお越しください。

演目

三番叟・岩見重太郎 狒々退治・景色

倉沢人形歌舞伎は、花巻市東和町倉沢地区に伝承され、歌舞伎の内容を人形に移して演じる郷土芸能です。役の台詞を人形遣いが演じるなどの特徴があり、記録作成等の措置を講ずるべき無形の民俗文化財として登録されています。

・三番叟（さんばそう）

三番叟は能楽の舞で、祝言曲であることから、歌舞伎でも取り入れられ祝儀舞として舞われるようになりました。倉沢人形歌舞伎も、このしきたりを取り入れており、三番叟を最初に舞、舞台を清めて、幕を開けるのが習わしになっています。

・岩見重太郎 狒々退治（ひひたいじ）

岩見重太郎が武者修行の途中、ある村を通りました。その村は年に一度の祭りの様子。しかし村人の様子が不思議だ。祭りというのにみんな悲しそうな顔をしている。聞けば、村の神様は、お祭りが近づくと村の娘のいる家に白羽の矢を立てなさる。白羽の矢の立った家の娘は、その年の祭りに神様に『人身御供』としてお供えしなければならぬ。さもないと神様は怒って大嵐、作物が全く取れない。それで人身御供をお供えしなければならぬとの話。重太郎は、そんなはずはない、村を守護すべき神が若い娘を取り食らうとは怪物の仕業に違いない。退治してやろう。止めるのも聞かず入れ替わり、出てきたのは天狗の面を付けた大狒々でした。重太郎は人を取り食らう神様の正体はこれだと思い、大格闘の末、狒々は重太郎に退治され、やがて見に来た村人たちは正体を見せられ、びっくり。そして喜んだり、それから村には悲しい祭りはなくなり、楽しい祭りになりました。めでたしめでたし。

・景色（けいしよく）

予定の出し物が終わって最後を飾る花見踊りです。奥の社殿に続く参道には今を盛りの桜の花が爛漫と咲き誇り、その長い参道を賑やかに踊りながら進む人形。そして奥の社殿前では舞子たちの派手やかな花見踊りで賑やかにお開きとなります。

